

1. 保存・活用の基本的な考え

本章では、関連文化財群やその構成文化財などをはじめとする、本市の歴史文化の特性や魅力を物語る歴史文化資源の保存・活用の基本的な考え方や方針についてまとめます。

はじめに、設定された6群の関連文化財群をはじめとする歴史文化資源の保存・活用の基本的な考えを以下のように設定しました。

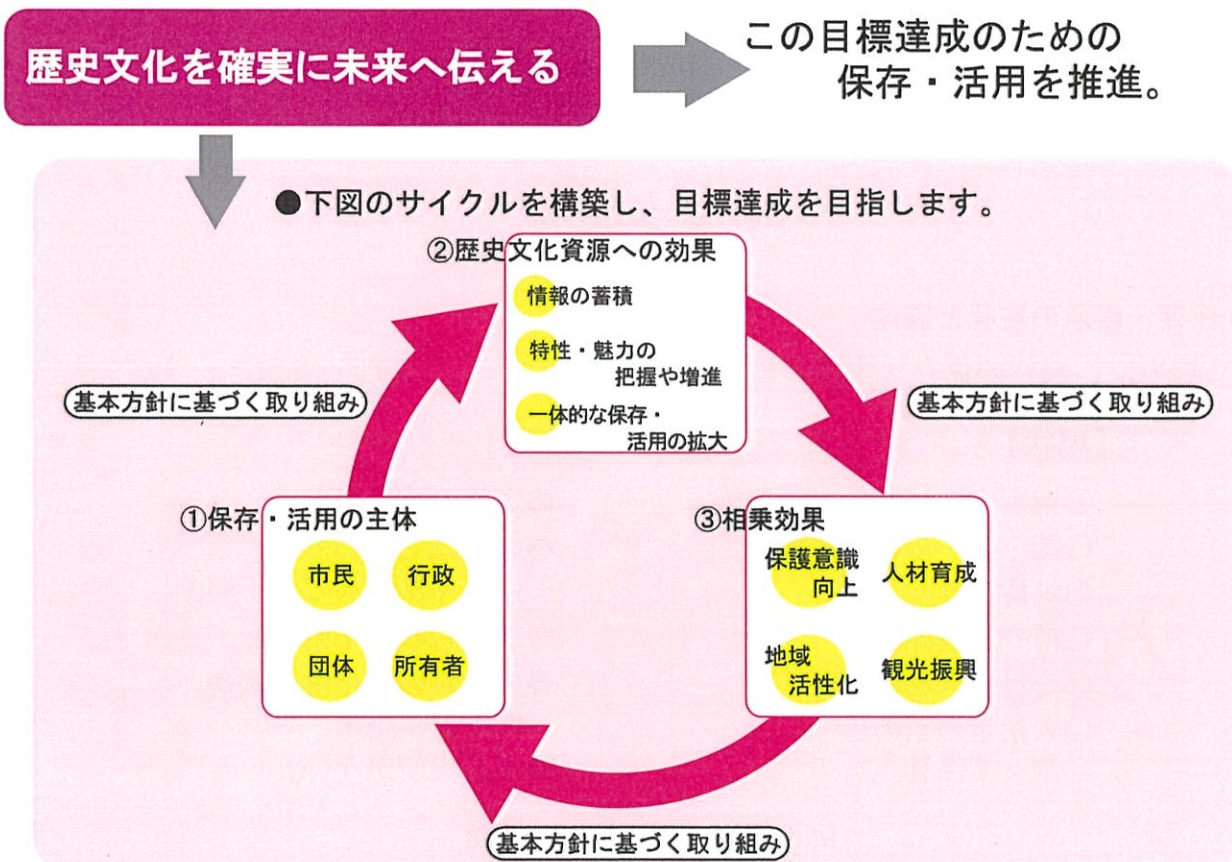


図29：目標達成のための保存・活用サイクル

「保存・活用の基本的な考え」の実現のため、①歴史文化資源の保存・活用を行う各主体者が、以下で設定する基本方針に基づいた主体的・継続的な取り組みを行うことで、②歴史文化資源の情報蓄積、特性・魅力の把握、一体的な保存・活用の拡大が推進されるとともに、③地域の歴史文化への愛着や保護意識の向上、地域活性化、保存・活用を担う人材の育成、観光振興にもつながる相乗効果が期待されます。

また、そのことが保存・活用を担う主体者間の連携を強化へとつながり、さらに活発で継続的な活動が展開されていくサイクルを構築し、目標達成を目指します。そのためのキーとなるのが6群の「関連文化財群」や後述する「歴史文化保存活用区域」であり、それらを共有し重点的な取り組みを進めていくための基本方針を以下でまとめます。

2. 文化財全体の保存・活用方針

ここでは、設定した保存・活用の基本的な考えの実現へ向け、文化財全体の保存・活用について、今後、市が重点的に取り組むべき内容を基本的な方針として定めます。

方針の設定にあたり「保存」を「保存・継承」、「活用」を「普及・活用」と捉えて、現状や課題を整理した上で設定を行います。

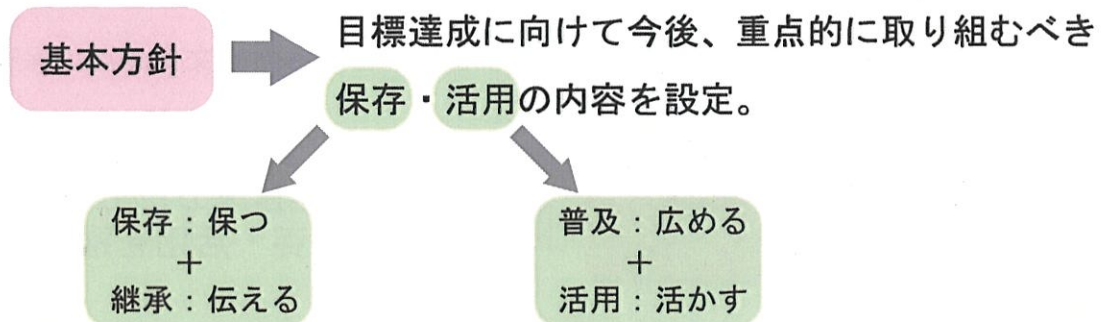


図30：基本方針の内容

(1) 保存・継承の現状と課題

はじめに、現状の保存・継承の取り組みや課題について整理しておきます。

【現状】	【課題】
<ul style="list-style-type: none">○指定・登録制度での保護。○国・県・市による助成。○維持管理。○市の施設保存。○資料受入れは随時。○未指定のものは個々で保管。	<ul style="list-style-type: none">●専用の施設がない。●収集はしているが内容や価値などが不明。●基本台帳が未整備。●未指定の文化財の基礎的な情報不足。●相談場所がない。

図31：保存・継承の現状と課題

(2) 普及・活用の現状と課題

【現状】	【課題】
<ul style="list-style-type: none">○期間限定の展示公開。○未整備や整備が必要な史跡がある。○建造物（重要文化財）の期間限定の公開。○市HPや各種パンフレット、説明板や標柱による周知。	<ul style="list-style-type: none">●拠点施設などの基盤整備。●史跡の経年変化と今後の整備への計画的な対応。●建造物の有効な活用。●基本台帳が未整備。●未指定の文化財の基礎的な情報不足。

図32：普及・活用の現状と課題

(3) 保存・活用の基本方針

保存・活用の基本的な考えや、現状・課題の内容を踏まえ、今後、名取市が歴史文化資源全般について優先的・重点的に取り組むべき内容を、基本的な方針として以下のように設定しました。

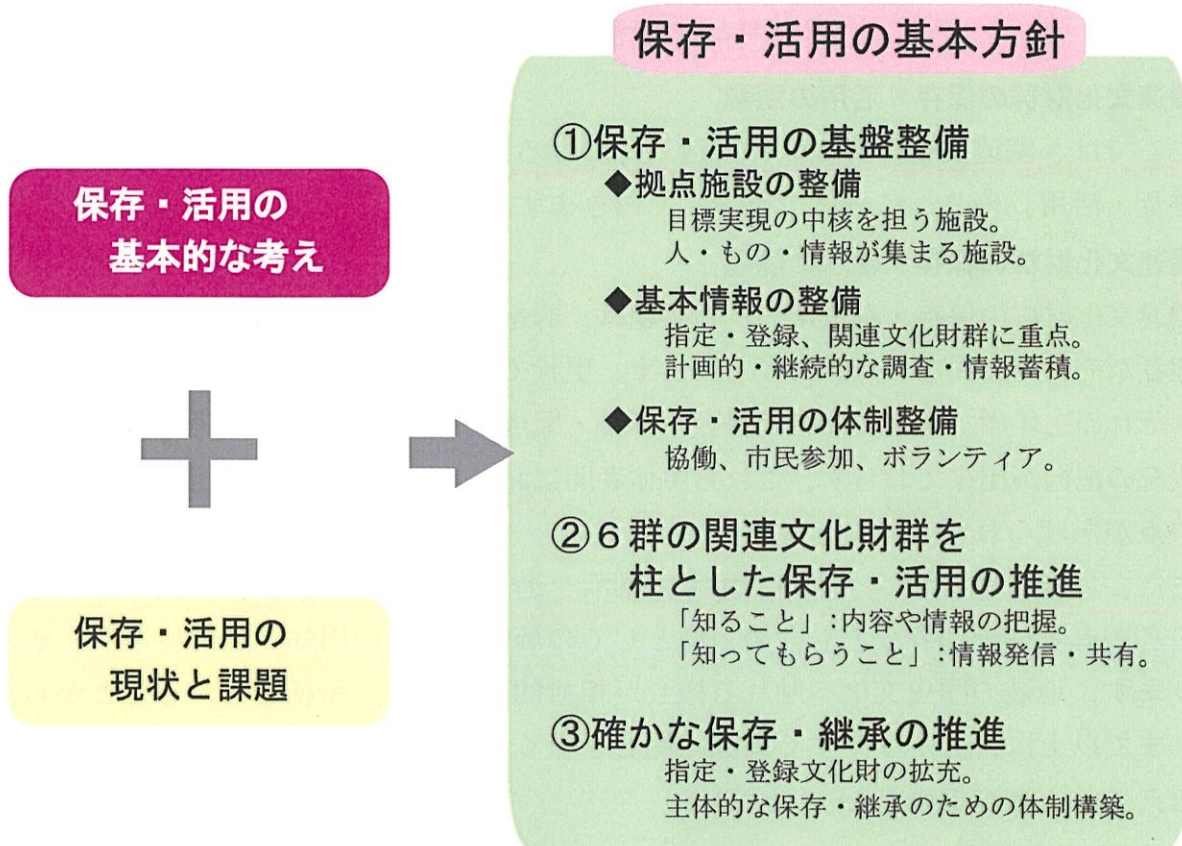


図33：保存・活用の基本方針

3. 関連文化財群の保存・活用の方針

(1) 群としての保存・活用の意義

関連文化財群は、個々の歴史文化資源の内容だけでは把握しにくい歴史文化の特性・魅力の要点を分りやすく把握し伝えるため、指定・未指定・種別・時代などを問わず、その特性や魅力を象徴する簡略な言葉（テーマ）や、個々の歴史文化資源の関係性などをまとめたもの（ストーリー）をもとに、「群」と捉えたものです。

Ⅱ章で設定した6群の関連文化財群を一体的に活用していくことで、以下のような効果が期待できます。

A: 個々の文化財だけでは理解しにくい歴史文化の価値を、より分りやすく伝えることが出来ます。

B: 一体として活用することで、構成する個別の歴史文化資源の活用機会が増えるとともに、派生的に、他の関連文化財群やそれ以外の文化財の活用機会の増加、興味・関心の高まりが期待されます。

C: 群としての歴史的価値や、これまで把握されていなかった特性・魅力の発見につながることも期待されます。



図34：群としての保存・活用の意義

(2) 関連文化財群の保存・活用の課題

ここでは、関連文化財群の保存・活用における課題について、「保存・継承」と「普及・活用」の2つに分けて整理しておきます。

① 関連文化財群の保存・継承の課題

関連文化財群の保存・継承における課題は、群を構成する歴史文化資源の所有者・管理者がそれぞれ異なる点があげられます。現状では、未指定の文化財については、それぞれの主体者が各々の立場で保存・修繕・管理などを行っており、その実情や保存状況の把握が出来ておらず、これら主体者間における情報共有や連携も図られていない点があげられます。

また、今後、群として一体的な保存・継承を進めていくためには、市民のみならず、各所有者や管理者なども含め、群としての価値や魅力の周知・理解促進が必要となります。地域の歴史文化へ触れる機会が相対的に少ない場所柄でもあることから、これまで以上に、分かりやすく興味・関心を引くような群としての歴史的価値や魅力を伝えていく事が重要となります。

【現状】

- 群を構成する個々の文化財の所有者・管理者が異なり、それぞれの立場で保存・管理。
- 所有者・管理者との連携や情報共有不足。

【課題】

- 指定・登録以外の構成文化財の実態把握。
- 所有者・管理者との連携や情報共有の体制構築。
- 個々の管理者に対する「群」としての価値・魅力の周知や理解促進。

図35：関連文化財群の保存・継承の課題

② 関連文化財群の普及・活用における課題

まずは、関連文化財群について多くの人に知ってもらうことが大切です。地域の歴史文化へ触れる機会が相対的に少ない場所柄でもあることから、これまで以上に分かりやすく伝えることが必要です。市内に長く居住している人と、年数の短い人の両方へ知ってもらうとともに、両者の交流を生む取り組みが重要です。

また、関連文化財群の一体的な活用のためには、所有者や管理者の理解・参加・協力が不可欠ですが、現状では個々の活用主体の繋がりが希薄であり、それらをつなぐ取り組みが必要です。

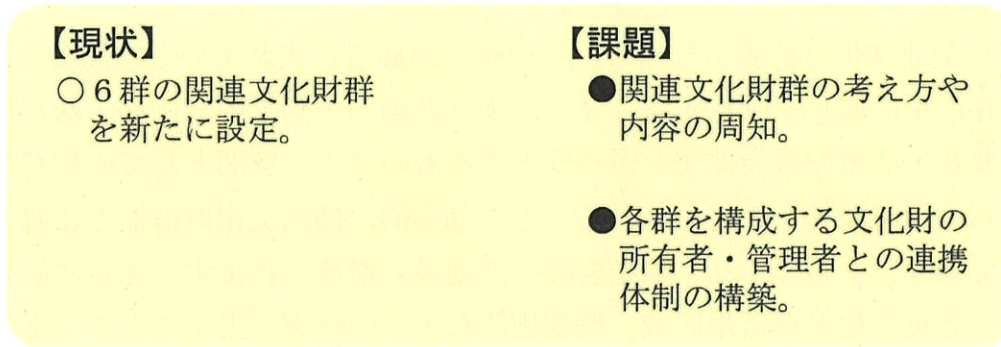


図36：関連文化財群の普及・活用の課題

(3) 関連文化財群の保存・活用の基本方針

「保存・活用の基本的考え」や①・②の課題も踏まえ、関連文化財群としての保存・活用の方針を以下のとおり設定しました。

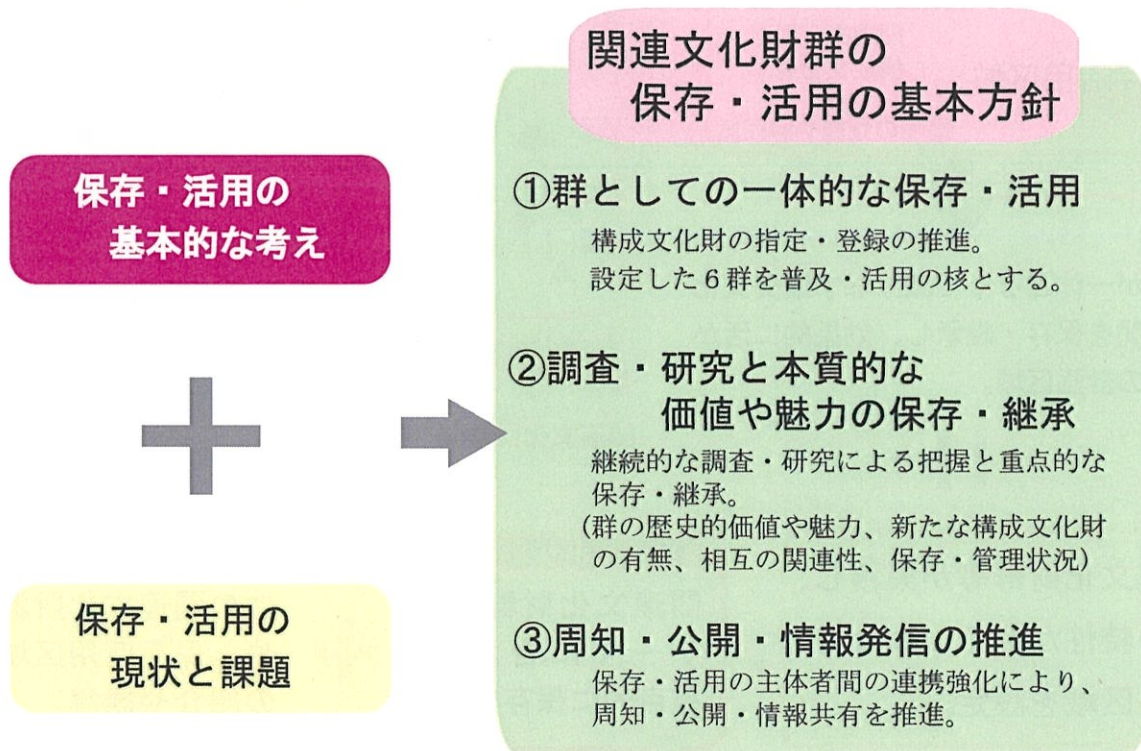


図37：関連文化財群の保存・継承の基本方針

4. 歴史文化保存活用区域における保存・活用

(1) 歴史文化保存活用区域設定の考え方

「歴史文化保存活用区域」は、一定区域に集積する関連文化財群や構成文化財のみならず、それらを取り巻く周辺環境が織りなす歴史文化的な空間を、一体として保存・継承し効果的に活かせるよう創出していくための計画区域です。

今後の保存・活用における柱となる「6群の関連文化財群」はそれぞれのテーマに基づいたものであり、構成する歴史文化資源は市内各地に分散している場合も多く、具体的な保存・活用の場面を考えた場合、ポイントをどこに置けば効率的・効果的な

活動が行えるのか分りにくい面もあります。

そこで、関連文化財群等が集積し、その特性が顕著に表れている空間である「歴史文化保存活用区域」を設定することで、より計画的・効果的な保存・活用の環境向上や、普及・活用の機会拡充を図ろうとするものです。空間としての広がりを持つことから、短時間でもそこを訪れることで効率的に関連文化財群などに触れることが可能であり、まちづくりや観光振興への効果も期待されます。さらに他の関連文化財群や歴史文化保存活用区域、関連施設などへの誘導を促すことで、さらなる普及・活用の促進や、保存意識の向上へとつながる事も期待されます。

6群の関連文化財群と以下で設定する歴史文化保存活用区域を併せた保存・活用の推進を図ることで、「基本的な考え」の実現を目指します。

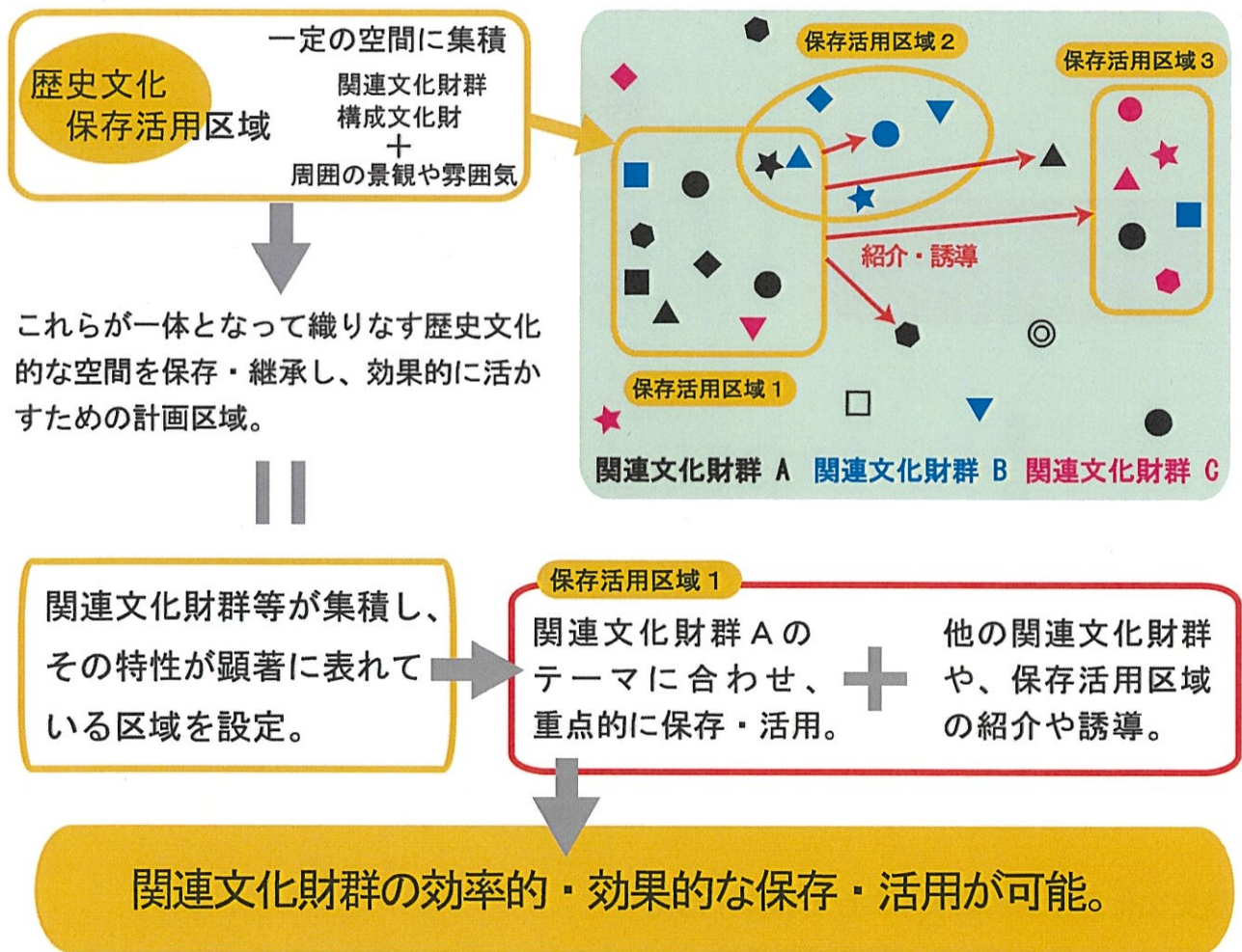


図38：歴史文化保存活用区域設定の考え方

(2) 設定した歴史文化保存活用区域

具体的な区域設定は、6つの関連文化財群のテーマや構成する歴史文化資源の分布密度、その効果的な保存・活用につながることを意図し、①～⑤の5ヶ所の歴史文化保存活用区域を設定しました。

①「熊野の祈り」歴史文化保存活用区域

高館熊野堂・高館吉田を中心とする区域。

熊野三社が所在する区域であり、空間のイメージは熊野信仰を中心としたもので、すでに地区のイメージとしても定着しています。関連文化財群「熊野三社と名取老女」を構成する主要な歴史文化資源が多数あり、名取川や木々が生い茂る丘陵、平野を望む眺望など、当時の風景などもイメージできるような環境も残されている区域です。



図39：熊野神社（新宮社）

「信仰」をテーマとしており難しい内容もあることから、分かりやすい説明や案内に配慮しながら、空間のイメージの強化に努めます。

②「縄文・古墳のくらし」歴史文化保存活用区域

高館川上、愛島小豆島・笠島・塩手、名取が丘を中心とする区域。

市内で最初の生活の痕跡が確認され、縄文時代には大きな集落が営まれるなど「名取のはじまり」をイメージさせる区域であると同時に、雷神山古墳や名取大塚山古墳など、「古墳文化の繁栄」もイメージ可能な区域です。関連文化財群「愛島・高館の森や海辺の丘と縄文のくらし」と「雷神山古墳と花開いた古墳文化」、さらに区域西側では「名取郡の成立と実方中将」と関わり、これらが重層している区域です。



図40：雷神山古墳

3つの関連文化財群が重層しているため、各群のイメージを顕在化させるとともに、相互に活用が図られるような取り組みを推進します。

③「宿場と旧街道」歴史文化保存活用区域

増田・飯野坂・植松を中心とする区域。

奥州街道を中心とした増田宿や植松の街道のイメージがのこり、関連文化財群「増田宿と洞口家・中沢家住宅」との関わりが大きい区域です。街道沿いの建物などの多くは更新されていますが、細長い地割りや道路など、当時からそれほど大きな変化のないものもあり、絵図や地



図41：奥州街道沿いの衣笠の松

割り図との比較により当時のイメージを補強する方法も有効です。

増田宿や街道沿いの詳細に関する記録も少なく、住宅街を通る現道沿いで環境の変化も大きいため、今の内から基礎情報の把握や資料の調査・収集などを進め、できるだけ旧街道の様子を永く伝えられるよう、保存・活用を推進します。

④「農村の暮らし」歴史文化保存活用区域

下余田・高柳・大曲、飯塚・杉ヶ袋を中心とする区域。

平野部に点在する農村や田園のイメージがのこり、関連文化財群「増田宿と洞口家・中沢家住宅」との関わりが大きい区域です。

重要文化財 洞口家住宅などの、大きな堀や「いぐね」に囲まれた屋敷構えや地割り、茅葺の建物、周囲に広がる水田など、近年の「暮らしの」原風景とも言える景観がのこされています。また、区域西側の下余田地区では関連文化財群



図42：洞口家住宅

「熊野三社と名取老女」、南側の下増田地区では「雷神山古墳と花ひらいた古墳文化」と関わる歴史文化資源がまとまって所在しており、これらも併せた複合的な保存・活用の取り組みが期待されます。

個人所有の歴史文化資源が多く分散し、暮らしの実態を物語る歴史文化資源の基礎情報も不足しているため、調査・収集を進めながら、所有者等との情報共有や連携体制の強化に努めます。

⑤「海の暮らし」歴史文化保存活用区域

関上・北釜を中心とする区域。

「海の暮らし」のイメージが定着する区域で、関連文化財群「貞山運河と関上」を構成する歴史文化資源の多くが集積し、名取川や広浦、防潮林なども含めた海沿いの景観と一体となり空間を構成していました。東日本大震災では甚大な被害を受け、現在も復興を目指している途中ですが、これまでも度重なる自然災害からの再生を果たしてきた歴史を持つ区域です。

震災で失われてしまった歴史文化資源が多数ありますので、それらの可能な限り情報収集や集積を行いながら、区域のイメージの復元や継承に努めます。



図43：関上土手の松並

※設定した6群の関連文化財群との関連性を以下の表にまとめました。

【6群の関連文化財群と歴史文化保存活用区域の関連性】

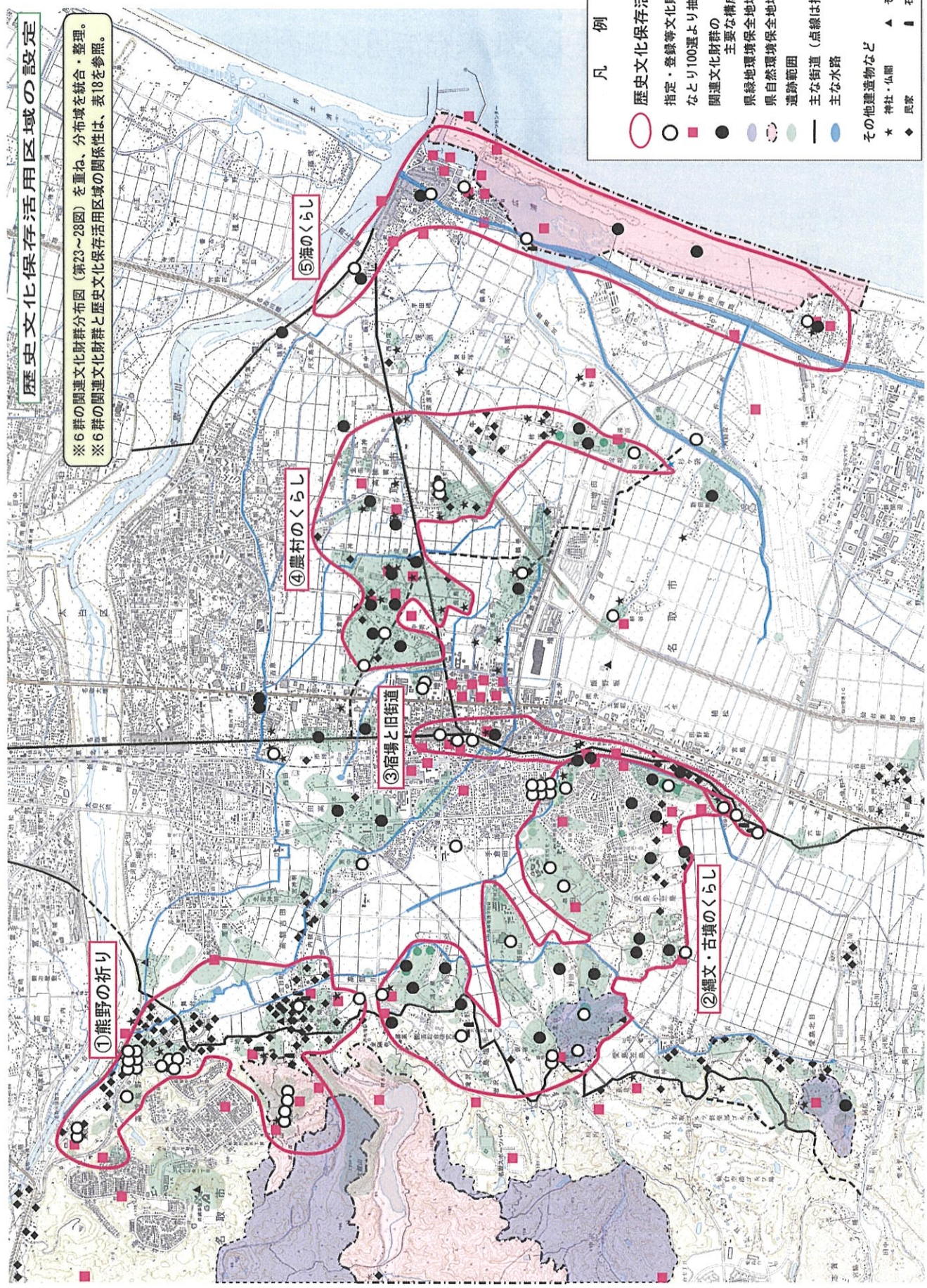
6群の 関連文化財群 歴史文化 保存活用区域	1 愛島・高館の森や海辺の丘と縄文の暮らし					
	2 雷神山古墳と花ひらいた古墳文化					
	3 名取郡の成立と実方中将					
	4 熊野三社と名取老女					
	5 増田宿と洞口 家・中沢家住宅					
		6 貞山運 河と関上				
①熊野の祈り 高館地区 (熊野堂・吉田 付近)	○ 朝町遺跡		○ 熊野堂横穴墓群	◎ 熊野三社	○ 絵馬 (新宮社ほか)	
②縄文・古墳の暮らし 高館・愛島・館腰地区 (川上・小豆島・笠島・塩手・鯉野坂・植松 付近)	◎ 今熊野遺跡	◎ 雷神山古墳	◎ 実方の墓			
③宿場と旧街道 増田・館腰地区 (増田・飯野坂・植松 付近)		○ 増田7塚 (伝承)			◎ 鶴見屋蔵	
④農村の暮らし 増田・下増田・関上地区 (下余田・飯塚・杉ヶ袋・大曲・高柳 付近)		○ 下増田 飯塚古墳群		○ 下余田 熊野三社	◎ 洞口家住宅	
⑤海の暮らし 関上地区 (関上・北釜 付近)				○ お浜降りの 神事		◎ 貞山運河

凡例：◎は主体的な関わりのあるもの。○は関わりのあるもの。

表18：関連文化財群と歴史文化保存活用区域の相関図

歴史文化保存活用区域の設定

※6群の関連文化財群分布図(第23~28図)を重ね、分布域を統合・整理。
 ※6群の関連文化財群と歴史文化保存活用区域の関係性は、表18を参照。



- 凡例
- 歴史文化保存活用区域
 - 指定・登録等文化財
 - なとり100選より抽出
 - 関連文化財群の主要な構成文化財
 - 県緑地環境保全地域
 - 県自然環境保全地域
 - 遺跡範囲
 - 主な街道(点線は推定部分)
 - 主な水路
 - その他建造物など
 - ★ 神社・仏閣
 - ▲ その他
 - ◆ 民家
 - 石造物

図44：歴史文化保存活用区域の位置図

(3) 歴史文化保存活用区域における保存・活用の基本方針

6群の関連文化財群をはじめとする歴史文化資源と周辺環境が一体となり、地域の歴史・文化的な空間を創り出している「歴史文化保存活用区域」は、関連文化財群をはじめとする地域の歴史文化資源や周辺環境により、その歴史文化の特性がより顕著に現れている区域と言い換えることができます。

関連文化財群は、歴史文化の特性や魅力を表すテーマに合った個々の歴史文化資源をパッケージ化したものであり、一定区域に集中して分布しているものや、個別に分散しているものが混在しています。そのため、具体的な保存・活用の取り組みを行う上では、関連文化財群の特徴が顕著に現れている歴史文化保存活用区域において、その区域の歴史文化の特性・魅力を創出している関連文化財群を重点的に保存・活用することが、関連文化財群の一体的な保存・活用を図る上で、効率的・効果的です。

こうした特性を持つ「歴史文化保存活用区域」での保存・活用の基本的な方針を以下のとおり設定しました。

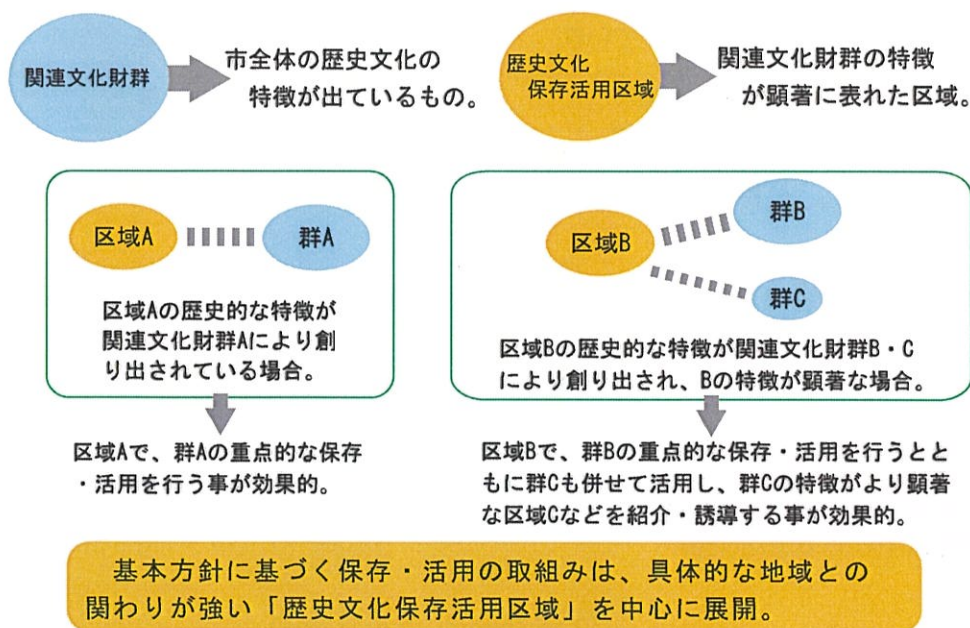


図45：歴史文化保存活用区域の特性

歴史文化保存活用区域における保存・活用の基本方針

- ①区域毎の特性・魅力の周知や明確化推進
 区域内の歴史文化資源の調査・研究推進。
 保存・活用を担う各主体者との連携強化。
- ②関連文化財群との一体的な保存・活用
 区域外の構成文化財や、その他の関連文化財群も含めた、一体的な保存・活用を推進。
- ③効果的・効率的な保存・活用の環境整備
 関連文化財群の効果的・効率的な学習や見学のための利便性向上、理解促進のための環境整備。

図46：歴史文化保存活用区域の基本方針

5. 保存・活用の体制整備

「保存・活用の基本的考え」に基づき設定した、文化財全体についての保存・活用の基本方針や、関連文化財群、歴史文化保存活用区域における保存・活用の基本方針の具現化のために必要な体制整備についての考えをまとめます。

(1) 保存・活用の体制の現状・課題

はじめに、体制整備の方針を設定するにあたり現状と課題を整理します。

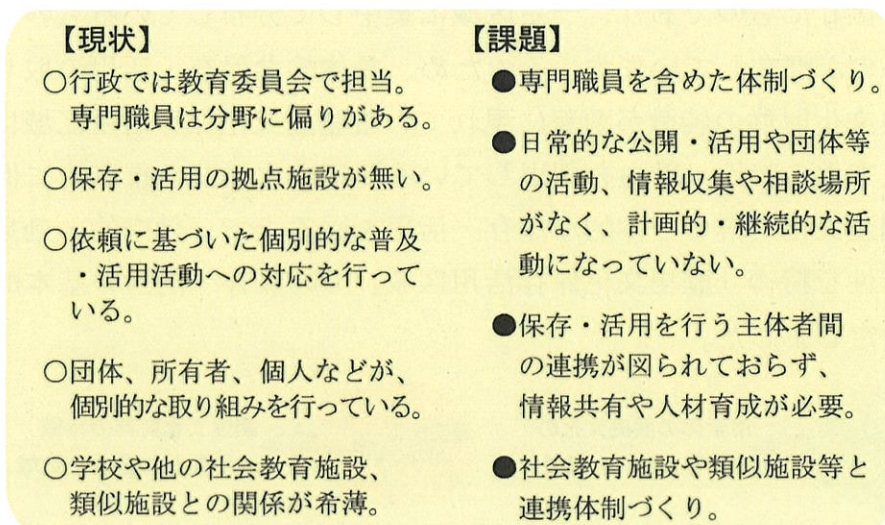


図47：保存・活用の体制の現状と課題

(2) 体制整備の方針

(1)の現状や課題を踏まえ、保存・活用の体制整備の方針について、以下のとおり設定しました。

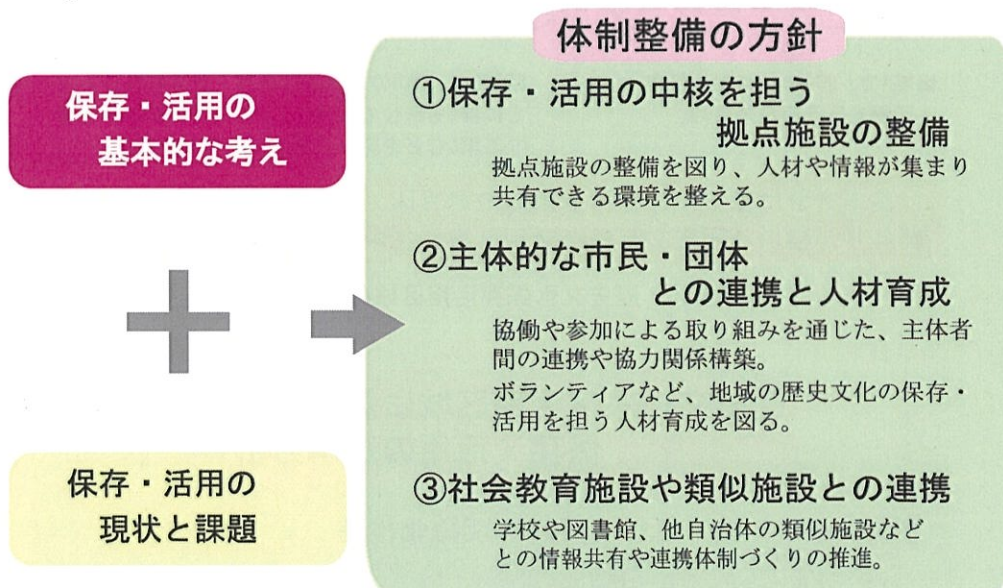


図48：体制整備の基本方針

6. 保存活用計画について

(1) 保存活用計画の考え方

構想具現化のための具体的な取り組みを行うために、対象とする範囲や歴史文化資源、周辺環境も含めた保存・活用の方法、取り組みを行う主体、計画期間などをまとめた「保存活用計画」の作成については、平成30年度の文化財保護法改正に

より法的に位置付けられた「文化財保存活用地域計画」策定により内容は満たされることから、本構想を基にした「文化財保存活用地域計画」の作成を行います。

計画の中に定める具体的な取り組みの内容は、5ヶ所の歴史文化保存活用区域毎に、重層的に含まれる関連文化財群や群を構成する歴史文化資源を対象に定めます。

また、計画期間は概ね10年を単位とし、期間内をさらに3段階程度の期間に分けて計画的に取り組みながら、進捗状況などを把握し、修正を図りながら進めることができる計画を想定します。

計画を策定する場合に想定される事項について、下記のとおり基本的な考え方を設定します。

(2) 計画に定める内容

① 計画の位置付け

歴史文化基本構想で定めた「保存・活用の基本的な考え」や「基本方針」に基づいた具体的な施策を進めるために、市の関連計画や本構想との整合性を図ります。

② 保存・活用の基本的な考えや基本方針

保存活用計画等では、一貫性や継続性を持った取り組みへとつながるように、5ヶ所の歴史文化保存活用区域の状況に応じ、関連文化財群をはじめ、周辺環境も含めた歴史文化資源を市民や団体などと一緒に一体的に保存・活用するための方向性や基本的な考えを定めることを想定します。

③ 文化財全体に関わる保存・活用に関する事項

具体的な取り組みなどについては歴史文化保存活用区域を中心にまとめますが、優先して取り組む事項や時期、拠点施設や学校や関連施設などとの関わり、他の保存活用区域や関連文化財群との関わりなどについても全体的な事項として定めておきます。

④ 歴史文化保存活用区域における保存活用計画で定める内容

歴史文化保存活用区域を中心とした、保存・活用のために定める具体的な事項を以下のように整理しました。

A:対象区域の概要（範囲、自然・地理・歴史的環境、関連施設、各種制限の有無）

B:目的、実施体制、対象となる歴史文化資源、内容、方法、成果目標。

C:含まれる歴史文化資源。関連文化財群と構成文化財。他の保存活用区域との関係。

D:区域の保存・活用の現状・課題。

E:基本方針に沿った中で、取り組む事項と優先的に取り組む事項。

⑤ 関連文化財群の保存活用計画

計画の対象とする歴史文化保存活用区域外にある、関連文化財群の構成文化財なども一体的に保存・活用を図るために必要な事項を定めます。

⑥ 保存活用の体制と体制の整備

計画した具体的な取り組みを行うための想定される体制や、体制整備のための課題、充実に向け取り組むべき事項を定めます。

【資料】

関連文化財の構成文化財一覧：①愛島・高館の森や海辺の丘と縄文のくらし

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
48	高館	景観・風景	熊野那智社	熊野那智社境内(高館山)からの眺望(自然景観、歴史的景観)	
156	愛島・高館	景観・風景	縄文のくらし	丘陵の縄文集落の風景(小豆島・笠島周辺、高館川上周辺)	泉遺跡、北東宮下遺跡、今熊野遺跡
187	愛島	遺跡・考古資料	最初の痕跡	野田山遺跡出土旧石器	十三塚遺跡、西野田遺跡
188	高館	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	今熊野遺跡の遺構・遺物(縄文時代)	縄文早期末～前期の大集落、包含層、貝層
189	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	泉遺跡の遺構・遺物(縄文時代)	縄文早期末～前期の大集落、包含層、貝層、縄文土器、石器・磨製石斧、土偶、耳飾、縄文中期末の竪穴、縄文晩期の再葬墓
190	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	前野田東遺跡の遺構・遺物(縄文時代)	縄文早期末～前期の竪穴、包含層、中期未復式が
191	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	北東宮下遺跡の遺構・遺物(縄文早前期)	縄文早期末～前期の竪穴
192	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	宇賀崎貝塚	縄文早期末～前期 貝製品、埋葬穴
193	館腰	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	大木戸貝塚	早期～前期貝層
194	高館	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	金剛寺貝塚	後期後半～晩期初、包含層(晩期中葉～後葉)、骨器(釣針)
195	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	柚木貝塚(山畑南)	中期～後期貝層、出土品
196	高館	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	朝町遺跡出土土器	中期末～後期初頭土器
197	高館	自然	丘陵・平野の成り立ちを示す化石等	化石(植物・貝化石)	
198	増田	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	原遺跡出土縄文土器(晩期)	晩期の土器
296	閉上	自然	うみのたべもの	赤貝、赤貝濃醬	貝輪(考古)、金剛寺貝塚、『木村右衛門覚書』
311	愛島	自然	名取川による複雑な地形	すくも、泥炭	名取耕土
314	愛島	遺跡・考古資料	いのりのかたち	土偶(泉、元中田、十三塚遺跡)	
315	愛島	遺跡・考古資料	縄文の暮らし	十三塚遺跡の縄文時代の出土品	
330	増田	景観・風景	古墳の暮らし	十三塚遺跡の風景、遺跡からの眺望	十三塚遺跡
376	高館	動植物など	きたのはし みなみのはし	モミーヌブナ林、カシ林、コナラークリ林、スギ林、ヒノキ林	館山堤の水生植物(ヒツジグサ、ヒルムシロ、フサモ)
377	高館	動植物など	きたのはし みなみのはし	モミーヌブナ林、コナラークリ林 ヤマホトギス	山頂からの眺望
378	高館	動植物など	いきものくらし	オオムラサキ	
379	高館	動植物など	いきものくらし	ゲンジボタル	川内沢川
380	高館	動植物など	いきものくらし	トウホクサンショウウオ	
381	高館	動植物など	いきものくらし	オオタカ	
382	高館	動植物など	確認されたカモシカ	ニホンカモシカ(特別天然記念物)	
391	愛島	景観・風景	最初の痕跡	野田山遺跡からの眺望	
392	愛島	地名	地名と地形	海を示す地名(宇賀崎 松崎 山崎 周防先、島井崎 小豆島 笠島)	

関連文化財の構成文化財一覧：②雷神山古墳と花開いた古墳文化

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
139	下増田	遺跡・考古資料	浜街道	兵糧塚古墳	畠山重忠・坂上田村麻呂の伝説、下増田7塚
140	下増田	遺跡・考古資料	浜街道	雷神塚古墳	下増田7塚、発掘調査資料
141	下増田	遺跡・考古資料	浜街道	塚根塚古墳	下増田7塚、発掘調査資料
142	下増田	遺跡・考古資料	浜街道	毘沙門堂古墳	下増田7塚、発掘調査資料
162	増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	遠賀川系弥生土器	大陸系磨製石器類
163	増田・下増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	東海系の土師器・須恵器(鶴巻前遺跡、下増田飯塚古墳群、下余田遺跡)	鶴巻前遺跡、下増田飯塚古墳群、下余田遺跡
164	愛島・下増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	近畿地方の土師器・須恵器(野田山遺跡、下増田飯塚古墳群)	野田山遺跡、下増田飯塚 須恵器
166	増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	縄文の土器(清水遺跡)	清水遺跡
167	下増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	塚根塚古墳の副葬品	鹿角製刀装具、鉄鏃、下増田飯塚古墳群
171	高館	遺跡・考古資料	名取川からの文物	熊野堂横穴墓出土品	鈴釧、金環、刀
199	増田	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	十三塚遺跡の遺構・遺物(弥生時代)	遠賀川系土器、十三塚式土器、中期の包含層、土壘墓群
200	愛島	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	泉遺跡の遺構・遺物(弥生時代)	中期後半～後期 竪穴、土壘墓、埋設土器
201	愛島	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	前野田東遺跡の遺構・遺物(弥生時代)	中期後半～後期 竪穴、土壘
202	愛島	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	北台遺跡の遺構・遺物(弥生後期)	後期竪穴
203	愛島	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	野田山遺跡の遺構・遺物(弥生中期)	中期後半土器
204	館腰	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	飯野坂遺跡の遺物(弥生前中期)	中期前～中葉包含層
205	増田	遺跡・考古資料	弥生の暮らし、名取川沿いの暮らし	原遺跡の遺構・遺物(弥生中後期、中世)	中期前～中葉包含層、土器棺墓群、鎌倉・南北朝・屋敷跡、陶磁器
206	増田	遺跡・考古資料	弥生の暮らし	清水遺跡の遺構・遺物(弥生中後期)	中期末～後期土器・石器
207	愛島	遺跡・考古資料	古墳文化のはじまり	今熊野遺跡方形周溝墓	底部穿孔土器
208	愛島	遺跡・考古資料	古墳文化のはじまり	五郎市遺跡方形周溝墓	土師器壺、鉢、管玉
209	館腰	石造物	首長の墓	雷神様の石碑	雷神山古墳
210	高館	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	高館山古墳(市指定)	高館城
211	館腰	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	飯野坂古墳群(国指定)	前方後方墳→葉師堂、宮山、山居、山居北、観音塚方墳→観音塚北1・2号墳、唐戸塚、雷神山古墳、山開古墳
212	愛島	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	宇賀崎古墳群	宇賀崎1号～6号墳(方墳)。1号墳:20m、割竹型木棺、出土品(琥珀玉・底部穿孔土器・鉄鏃)4世紀末
213	高館	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	箕輪A古墳群	
214	館腰	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	一本杉古墳	
215	増田	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	天神塚古墳	広口壺、壺型埴輪、天神社
216	館腰	遺跡・考古資料	首長の墓	雷神山古墳・小塚古墳(国指定)	底部穿孔土器(市指定)、飯野坂古墳群、十三塚遺跡集落
217	愛島	遺跡・考古資料	中期の古墳	名取大塚山古墳(市指定)	甕・窪古墳群、前野田東遺跡集落(鍛冶工房跡)
218	下増田	遺跡・考古資料	中期の古墳	下増田飯塚古墳群の遺構・遺物(古墳前中期)	兵糧塚、雷神塚、塚根塚、毘沙門堂古墳、下増田7塚、古式須恵器、19号墳埋葬施設と副葬品、竪穴遺構
219	下増田	遺跡・考古資料	中期の古墳	経の塚古墳	長持型石棺、鋳型・家型・円筒埴輪(重文)、鹿角製刀装具
220	館腰	遺跡・考古資料	中期の古墳	温南山古墳(地頭塚)	円筒埴輪、形象埴輪

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
221	増田	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	十三塚遺跡集落	堅穴、石鈷、土器
222	高館	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	今熊野遺跡の古墳時代集落	堅穴
223	愛島	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	宮下遺跡の遺構・遺物(古墳前中期)	堅穴、古式須恵器
224	愛島	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	野田山遺跡の遺構・遺物(古墳前中期)	堅穴、布留甕
225	増田	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	下余田遺跡の遺構・遺物(古墳前中期)	堅穴、S字甕
226	館腰	遺跡・考古資料	前方後方墳・方墳の系譜	カラト塚古墳	飯野坂古墳群
227	愛島	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	前野田東遺跡の遺構・遺物(古墳時代)	堅穴、中期鍛冶工房、古式須恵器
228	増田・下増田	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	本村・鶴巻前遺跡の遺構・遺物(古墳時代)	堅穴
229	増田	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	清水遺跡の遺構・遺物(古墳時代)	堅穴
230	増田	遺跡・考古資料	古墳の暮らし	八幡遺跡の遺構・遺物(古墳時代)	堅穴
231	愛島	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	養ノ窪古墳群	十石上古墳、27号墳(横穴式石室)、
232	高館	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	箕輪B古墳群	
233	増田	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	飯塚古墳群	蕨手刀
234	館腰	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	山開古墳	金銅装頭椎太刀、直刀、鉄鎌、碧玉製管玉、水晶製小玉、琥珀玉、ガラス玉、須恵器
235	高館	遺跡・考古資料	横穴墓	熊野堂横穴墓群(市指定)	土器、刀、鎌、金環、鈴鈷、貝輪、貝製刀装具
239	館腰	遺跡・考古資料	本郷・堀内の高塚古墳	稲荷塚(前方後円墳)跡	
240	館腰	遺跡・考古資料	本郷・堀内の高塚古墳	弁財天(前方後円墳)跡	
241	館腰	景観・風景	首長の墓	雷神山からの眺望、周辺の風景	
245	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第一天神社(蛇塚妙見八幡社)	増田7塚、増田7天神社
246	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第二天神社(大塚明神社)	増田7塚、増田7天神社、板碑?
247	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第三天神社(明神塚明神社)	増田7塚、増田7天神社
248	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第四天神社(狐塚明神社)	増田7塚、増田7天神社
249	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第五天神社(天神塚明神社)	増田7塚、増田7天神社、板碑
250	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第六天神社(馬塚明神社)	増田7塚、増田7天神社、板碑、本山派宝鏡院
251	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第七天神社(守宮塚明神)	増田7塚、増田7天神社、板碑
330	増田	景観・風景	古墳の暮らし	十三塚遺跡の風景、遺跡からの眺望	十三塚遺跡
333	館腰	伝説・伝承	記録や伝承の塚	ぬか塚物語	糠塚
337	下増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	兵糧塚の伝承	兵糧塚古墳、畠山重忠
393	館腰	遺跡・考古資料	首長の墓	底部穿孔土器(市指定)	

関連文化財の構成文化財一覧：③名取郡の成立と実方中將

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
84	高館	動植物など	熊野関連施設等	那智神社高野槇・古代杉	
90	高館	絵図・地図	熊野関連記録	奥州名所図会	
108	愛島	名所・旧跡	古代の東山道と東街道	延喜式内社 佐具嶽神社	
109	愛島	名所・旧跡	古代の東山道と東街道	藤原実方の墓	中古三十六歌仙、清少納言、『故事談』、『十訓抄』、『源平盛衰記』、『西行山家集』、『かたみのすずき』、『宗久』、『都のつと』、『道興』、『廻国雑記』、『正岡子規』、『はて知らずの記』、『芭蕉の句碑』
132	館腰	石造物	奥州路(奥州街道)	道祖神路の碑(芭蕉の句碑)	松尾芭蕉、奥の細道
149	高館	名所・旧跡	記された名取川	歌枕(名取川)	『古今和歌集』
151		絵図・地図	記された名取川	増補行程記	
163	増田・下増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	東海系の土師器・須恵器(鶴巻前遺跡、下増田飯塚古墳群、下余田遺跡)	鶴巻前遺跡、下増田飯塚古墳群、下余田遺跡
165	増田	遺跡・考古資料	名取川からの文物	関東系の土師器(八幡遺跡)	八幡遺跡
231	愛島	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	養ノ窪古墳群	十石上古墳、27号墳(横穴式石室)、
233	増田	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	飯塚古墳群	蕨手刀
234	館腰	遺跡・考古資料	群集墳と横穴式石室	山開古墳	金銅装頭椎太刀、直刀、鉄鎌、碧玉製管玉、水晶製小玉、琥珀玉、ガラス玉、須恵器
235	高館	遺跡・考古資料	横穴墓	熊野堂横穴墓群(市指定)	土器、刀、鎌、金環、鈴鈷、貝輪、貝製刀装具
236	愛島	遺跡・考古資料	横穴墓	小豆島横穴墓	
237	愛島	遺跡・考古資料	横穴墓	北野横穴墓	
238	館腰	遺跡・考古資料	横穴墓	館腰横穴墓	刀子
242	増田	遺跡・考古資料	古代の暮らし	清水遺跡の遺構・遺物(円面硯、独楽、横笛;奈良・平安時代)	堅穴、横笛、井戸
243	愛島	遺跡・考古資料	古代の暮らし	前野田東遺跡の遺構・遺物(奈良・平安時代)	居宅、埋設土器、鍛冶遺構、木炭窯跡、東山道、泉遺跡
244	下増田	遺跡・考古資料	古代の暮らし	鶴巻前遺跡の遺構・遺物(墨書土器、瓦;奈良・平安時代)	墨書土器、瓦、本村遺跡
258	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	道祖神社	道祖神神楽、神楽道具、本殿、隨身門、タラヨウの木、陽物信仰、北釜浜へのお浜降り
279	愛島	遺跡・考古資料	古代の東山道と東街道	笠島廃寺跡	東山道、瓦
276	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	多賀神社	
289	閑上	伝説・伝承	つたわの伝承	皇櫛ヶ原	日本武尊東征の伝承
299	名取	遺跡・考古資料	うみのたべもの	「名取郡」の荷札木簡	平城京
300	高館	伝説・伝承	古代の東山道と東街道	「樽水」の地名由来	川上大船跡
312	増田	地名	地名と地形	上余田 下余田 市ノ坪 千刈田 圭田(地名)	字限図、地名
369	名取	遺跡・考古資料	記録にあらわれた名取	墨書・刻印土器	
370	名取	古記録	記録にあらわれた名取	延喜式・和名類聚抄	
371	愛島	伝説・伝承	記録にあらわれた実方	落馬や地名の伝説(馬停地、寓舎宅、笠懸の松)	実方の墓、道祖神社、阿古耶の松
372	愛島	古記録	記録にあらわれた実方	藤原実方に関する記録	謡曲実方、阿古屋松、古宗談、十訓抄、源平盛衰記、枕草子、榮華物語、御堂関白日記、今昔物語、平家物語
373	愛島	古記録	記録にあらわれた実方	藤原実方の和歌に関する記録	私家集、新古今・拾遺和歌集・後拾遺和歌集ほか
383	増田	遺跡・考古資料	古代の暮らし	下余田遺跡の遺構・遺物(奈良・平安時代)	土器焼成遺構
384	愛島	遺跡・考古資料	古代の暮らし	北野・南台窯跡	須恵器窯跡
385	愛島	石造物	実方の旧跡	西行法師歌碑	
386	愛島	石造物	実方の旧跡	草鞋塚の碑	松洞馬年
387	愛島	伝説・伝承	記録にあらわれた実方	能楽「実方」	

番号	所在地	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
388	愛島	古記録	実方の旧跡	宗久『都のつと』	
389	愛島	古記録	実方の旧跡	道興『廻国雑記』	
390	愛島	古記録	実方の旧跡	正岡子規『はて知らずの記』	
406	愛島・高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	東山道・東街道の面影を残す竹林(歴史的景観)	笠島廃寺、道祖神社、養ノ窪古墳群、実方の墓、熊野三社
407	高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	街道沿いの風景(笠島廃寺、道祖神社、北目)	
408	増田	景観・風景	古代の暮らし	古代の集落付近の風景(高館吉田から田高周辺)	清水遺跡、原遺跡ほか

関連文化財の構成文化財一覧:④熊野三社と名取老女

番号	所在地	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
32	高館	建造物	熊野本宮社	熊野本宮社本殿	名取老女伝説
33	高館	建造物	熊野本宮社	熊野本宮社の神楽殿	長床、熊野本宮社調査書(M38)
34	高館	関連施設	熊野本宮社	音無川(熊野本宮社)	
35	高館	関連施設	熊野本宮社	熊野本宮社の鳥居と参道	小館跡、古瀬戸仏花器
36	高館	建造物	熊野神社(新宮社)	熊野神社本殿	証誠殿・那智飛龍権現・十二社権現、伊達綱村の棟札
37	高館	建造物	熊野神社(新宮社)	老女の宮	名取老女伝説、下余田三社、老女の墓、ナギの葉
38	高館	古記録	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)の長床(旧神楽殿)	奥州名所図会、熊野堂神楽
39	高館	建造物	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)の神楽殿	
40	高館	関連施設	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)の参道・鳥居	参道で行なわれていた流籠馬
41	高館	建造物	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)の鐘楼	新宮寺文殊堂
42	高館	関連施設	熊野神社(新宮社)	沼の平祠	熊野神社(新宮社)旧社地
43	高館	関連施設	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)の御神池	かわらけ出土
44	高館	建造物	熊野那智社	熊野那智社の本殿	
45	高館	伝説・伝承	熊野那智社	高館山羽黒飛龍権現(那智神社の由来伝説)	羽黒権現、封内風土記、ゆりあがり伝承
46	高館	関連施設	熊野那智社	物響寺跡	高島大聖寺所蔵 磬銘、物響寺跡石板群
47	高館	関連施設	熊野那智社	不動滝	石体の不動明王像
48	高館	景観・風景	熊野那智社	熊野那智神社境内(高館山)からの眺望(自然景観、歴史的景観)	
49	高館	関連施設	熊野那智社	熊野那智神社参道、灯籠が沢古参道	
50	高館	建造物	熊野新宮寺	熊野新宮寺文殊堂	鐘楼、一切経、文殊菩薩像・四眷属像、経櫃、経箱、経机
51	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	熊野本宮社の神輿	伊達晴宗、熊野本宮永留
52	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	熊野堂十二神鹿踊	
53	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	熊野堂神楽	神楽面、舞楽面、いびつ太鼓、神楽殿、長床、獅子頭
54	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	熊野堂舞楽	神楽面、舞楽面、いびつ太鼓、水上舞台
55	高館	建造物	熊野信仰関連	熊野堂舞楽の水上舞台	熊野堂舞楽、神楽面、舞楽面、いびつ太鼓
56	高館	伝統行事	熊野信仰関連	お浜降りの神事(本宮・北釜、那智・関上)	北釜浜、本宮社、那智神社、ルート、封内風土記
57	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	午王宝印と版木(熊野三社)	
58	高館	伝統行事	熊野信仰関連	流籠馬の神事(熊野神社)	駒王丸の碑
59	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	いびつ太鼓	熊野堂神楽・舞楽
60	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	神楽面	熊野堂神楽・舞楽
61	高館	民俗芸能	熊野信仰関連	舞楽面	熊野堂神楽・舞楽
62	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	木造狛犬	
63	高館	石造物	熊野信仰関連	熊野三社周辺の石板群	
64	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	熊野那智神社懸仏・銅鏡	物響寺銘
65	高館	遺跡・考古資料	熊野信仰関連	熊野那智神社経塚群	
66	高館	典籍	熊野信仰関連	新宮寺一切経・大般若経	
67	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	新宮寺文殊菩薩像	
68	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	新宮寺文殊菩薩 四眷属像	
69	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	経机(3)	
70	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	経箱(67)	
71	高館	美術・工芸品	熊野信仰関連	経櫃(3)	
72	高館	伝説・伝承	熊野信仰関連	名取老女伝説	熊野堂縁起、老女の宮、老女の墓、下余田三社、老女神社、島の宮、護法、新古今和歌集、袋草子、熊野権現影向図、ナギの葉
73	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	大門山遺跡	板碑、五輪塔、宝篋印塔、埋経施設、集石墓、墨書石、鉄製外容器
74	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	熊野堂大館跡	大館跡出土遺物
75	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	小館跡	古瀬戸仏花器、本宮社鳥居
76	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	高館城跡	高館山古墳、秀衡ヶ崎、石造物
77	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	川上遺跡	発掘調査資料、三日町(地名)
78	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	熊野那智神社宿坊跡	一切経奥書
79	高館	遺跡・考古資料	熊野関連施設等	熊野新宮社宿坊跡	封内風土記、発掘調査出土品など(宿坊、新宮寺ほか)
80	高館	風習・慣習	熊野関連施設等	奥州三十三観音	名取老女、観音堂(本尊:十一面観音)、秀籠斎(聖観音:運慶作)、川上観音堂(十一面観音像:慈覚大師)、名取千手観音堂
81	高館	建造物	熊野関連施設等	お飯宮	五方の辻碑(道標)、那智権現水代燈(常夜燈・道標)
82	増田	関連施設	熊野関連施設等	名取老女の墓	
83	高館	石造物	熊野関連施設等	寺の沢板碑	新宮寺
84	高館	動植物など	熊野関連施設等	那智神社高野槇・古代杉	
85	高館	建造物	熊野関連施設等	今熊野神社	今熊野神社付属神楽、今熊野神社神楽殿
86	高館	建造物	熊野関連施設等	紹楽寺	
87	高館	石造物	熊野関連施設等	頼朝公腰掛石	東街道
88	高館	古文書	熊野関連施設等	熊野本宮永留	伊達晴宗、神輿、馬道具一式
89	高館	古文書	熊野関連施設等	熊野神社文書	中世以降の文書群、熊野堂縁起
90	高館	古記録	熊野関連施設等	奥州名所図会	
91	高館	古記録	熊野関連施設等	熊野三山古跡書上	
92	高館	古記録	熊野関連施設等	熊野三社の記録(封内風土記)	
93	高館	古記録	熊野関連施設等	熊野三社の記録(養廉捨録)	

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
94	高館	絵図・地図	熊野関連記録	熊野新宮指図	
95	高館	絵図・地図	熊野関連記録	熊野神社見取図	
96	高館	古記録	熊野関連記録	熊野別当と名取郡司の記録(吾妻鏡)	東街道、奥大道、東街道、遇限河の湊(巨根田沢)
97	高館	古記録	熊野関連記録	熊野三社の記録(伊達家文書)	
98	高館	古記録	学童疎開(戦争体験記憶遺産)	学童疎開の記録(新宮寺、熊野神社、紹楽寺、旧余方分校)	
99	増田	建造物	熊野関連施設等	下余田熊野三社	
100	高館	関連施設	古代の東山道と東街道	川上大館跡	樽水の地名由来、樽水ダム
101	高館	関連施設	古代の東山道と東街道	桑島館跡	雄幸・幾夜の碑、雄幸・幾夜伝説、桑島長者伝説
102	市外	関連施設	熊野関連施設等	老女神社	名取老女、鳥の宮
103	高館	石造物	古代の東山道と東街道	幾夜・雄幸の碑(板碑)	雄幸・幾夜の碑、雄幸・幾夜伝説、桑島長者伝説
104	高館	石造物	古代の東山道と東街道	幾夜・雄幸伝説	雄幸・幾夜の碑、雄幸・幾夜伝説、桑島長者伝説
105	高館	石造物	古代の東山道と東街道	五方の辻碑	お飯宮、那智権現永代燈(常夜燈・道標)
106	市外	関連施設	熊野関連施設等	鳥の宮	名取老女、老女神社
107	愛島	民俗芸能	古代の東山道と東街道	今熊野神社付属神楽(市指定)	
114	愛島	石造物	古代の東山道と東街道	観音山板碑群	
116	増田	古文書	奥大道	益田宿問所(熊野神社文書)	王ノ壇遺跡道路遺構(仙台)
143	下増田	石造物	浜街道	毘沙門堂の板碑3基	下増田飯塚古墳群、発掘調査資料
145	高館・関上	古記録	記された名取川	名取川の流れの記録類	米軍の航空写真、広浦、関連地名、名取郡北方・南方
151		古記録	記された名取川	増補行程記	
154	高館	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	川上遺跡	松木・柳生台畑・中田南遺跡、延命寺、柳生八日市場
155	高館	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	元中田遺跡	
157	増田	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	上余田遺跡の遺構・遺物(中世)	八王寺屋敷跡、元徳の板碑(余田政所)
158	増田	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	下余田遺跡の遺構・遺物(中世)	
159	関上	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	大曲環濠遺跡	洞口家住宅
160	下増田	遺跡・考古資料	名取川沿いの暮らし	下増田飯塚古墳群の中世屋敷跡	飯塚大同屋敷跡、熊野神社、熊野(地名)
168	高館	伝説・伝承	伝承・伝説	秀衡ヶ崎	高館城
169	高館	遺跡・考古資料	名取川からの文物	熊野堂大館跡出土遺物	常滑焼、渥美焼、青磁
170	関上	石造物	名取川からの文物	稲井石製の板碑	
171	高館	伝説・伝承	伝承・伝説	めくらうなぎの伝説	
205	増田	遺跡・考古資料	弥生の暮らし、名取川沿いの暮らし	原遺跡の遺構・遺物(弥生中後期、中世)	中期前～中葉包含層、土器棺墓群、鎌倉・南北朝・屋敷跡、陶磁器
260	下増田	建造物・地名	江戸時代以降の暮らし	熊野神社と「熊野」の地名	熊野(地名)
277	関上	建造物	江戸時代以降の暮らし	熊野神社(関上)	お浜降り
280	増田	石造物	中世のいのり	余田政所の碑(板碑)	八王子屋敷跡
313	高館	伝統芸能	いのりのかたち	能「名取ノ老女」(別名:護法)	『護法』(伝世阿弥作)
347	高館	風習・慣習	みじかないのり	安産の神 キリサゲ	熊野本宮社
348	高館	風習・慣習	みじかないのり	カラス(牛王法印)の風習	熊野本宮社
349	高館	風習・慣習	みじかないのり	草鞋を奉納する風習	名取老女、足の神 旅の神 米を大切にす神
351	高館	風習・慣習	みじかないのり	目の神様 籠り堂 不動講	不動尊(那智神社滝)
352	高館	風習・慣習	みじかないのり	カラス(牛王法印)の風習	熊野那智神社
353	高館	風習・慣習	みじかないのり	旧6月に若い稲穂を奉納し、秋に米を供える	熊野那智神社
354	高館	風習・慣習	みじかないのり	五穀宝珠と漁の神様	熊野那智神社
355	高館	風習・慣習	みじかないのり	大漁祈願	熊野那智神社
356	高館	風習・慣習	みじかないのり	雨乞い	那智の滝
357	増田	風習・慣習	みじかないのり	稲子余田	熊野新宮社
367	高館	風習・慣習	お不動講、観音講、古峯原講、熊野講	関係古文書、観音碑、古峯原碑、熊野碑	熊野碑
394	高館	古記録	熊野関連記録	名取老女の金注連図	名取老女、伊達家文書
395	高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	樽水ダム周辺の自然景観	川上大館跡、桑島館跡
396	高館	景観・風景	熊野本宮社	熊野本宮社と歴史的景観	
397	高館	景観・風景	熊野神社(新宮社)	熊野神社(新宮社)と歴史的景観	
406	愛島・高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	東山道・東街道の面影を残す竹林(歴史的景観)	笠島庵寺、道祖神社、賽ノ窪古墳群、実方の墓、熊野三社
407	高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	街道沿いの風景(笠島庵寺、道祖神社、北目)	

関連文化財の構成文化財一覧:⑤増田宿と洞口家・旧中沢家住宅

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
48	高館	景観・風景	熊野那智社	熊野那智神社境内(高館山)からの眺望(自然景観、歴史的景観)	
56	高館	伝統行事	熊野信仰関連	お浜降りの神事(本宮:北釜、那智:関上)	北釜浜、本宮社、那智神社、ルート、封内風土記
80	高館	信仰	熊野関連施設等	奥州三十三観音	名取老女、観音堂(本尊:十一面観音)、秀籠齋(聖観音:運慶作)、川上観音堂(十一面観音像:慈覚大師)、名取千手観音堂
90	高館	絵図・地図	熊野関連記録	奥州名所図会	
109	愛島	名所・旧跡	古代の東山道と東街道	藤原実方の墓	かたみのすずき、西行の句碑、芭蕉の句碑、奥州名所図会、落馬の伝説(地名含む)、馬停地・寓舎宅・笠懸の松(地名)
110	愛島	伝説・伝承	古代の東山道と東街道	智福院と蟹王物語	
111	愛島	建造物	古代の東山道と東街道	安養院	
113	愛島	名所・旧跡	古代の東山道と東街道	はた塚	
115	関上	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	木製半唧筒(消火)ポンプ	
117	館腰	動植物など	奥州路(奥州街道)	飯野坂薬師堂のシダレザクラ	
118	増田	名所・旧跡	奥州路(奥州街道)	増田宿	奥州道中往来歌、広積院日記
119	増田	絵図・地図	奥州路(奥州街道)	増田の町割図	
120	増田	名所・旧跡	奥州路(奥州街道)	北町・本町検断屋敷	衣笠の松、北方検断菊池家
121	増田	動植物など	奥州路(奥州街道)	衣笠の松	明治天皇、木戸孝允、記念碑
122	増田	信仰	奥州路(奥州街道)	岩倉神社	荘司邸
123	増田	名所・旧跡	奥州路(奥州街道)	行在所	下増田妻搦り、明治天皇聖蹟志、大工:飯野坂の菅井家
124	増田	建造物	奥州路(奥州街道)	荘司邸(主屋・土蔵・庭園・御膳水井戸)	御膳水の井戸、板碑

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
125	増田	建造物	奥州路(奥州街道)	鶴見屋 二階建土蔵造倉庫	板倉と門
126	増田	古記録	奥州路(奥州街道)	広積院日記	広積院
127	増田	動植物など	奥州路(奥州街道)	第六天神社のイチョウ	
128	増田	建造物	奥州路(奥州街道)	増田神社	
129	館腰	伝説・伝承	奥州路(奥州街道)	飯野坂(はなまち)の由来	ハナモモ、花町神楽、神楽道具、増補工程記
130	館腰	建造物	奥州路(奥州街道)	館腰神社	観音堂、返返神社、沼集落、弘法大師お手植松、化石観音(板碑)
131	館腰	建造物	奥州路(奥州街道)	弘誓寺	日切地藏尊、日切地藏尊の伝承
132	館腰	石造物	奥州路(奥州街道)	道祖神路の碑(芭蕉の句碑)	松尾芭蕉、奥の細道
133	館腰	名所・旧跡	へいやのくらし	陸軍増田小銃射撃場(谷津山)	
134	館腰	伝説・伝承	奥州路(奥州街道)	巨理茶屋	
135	館腰	建造物	奥州路(奥州街道)	鶴見屋 板倉と門	二階建土蔵造倉庫
136	館腰	伝説・伝承	奥州路(奥州街道)	館腰稲荷明神	
137	館腰	伝説・伝承	奥州路(奥州街道)	糖塚	
138	愛島	景観・風景	しげんとのかかわり	五社山と五社山からの眺望	
150	館腰	動植物など	奥州路(奥州街道)	ハナモモ	花町神楽、神楽道具、増補工程記
151	高館	絵図・地図	記された名取川	増補行程記	
159	閑上	遺跡	名取川沿いのくらし	大曲環濠遺跡	洞口家住宅
177	閑上	建造物	用水と排水	八間堀	
178		建造物	用水と排水	六郷水路	
179		建造物	用水と排水	上堀用水	
180		建造物	用水と排水	下堀用水	
181	閑上	建造物	用水と排水	大曲水路	
182	閑上	建造物	用水と排水	二ヶ村水路	
183	閑上	建造物	用水と排水	新堀水路	
184	増田	建造物	用水と排水	境堀水路	
185	下増田	建造物	用水と排水	鈴木堀	
186	高館	建造物	用水と排水	名取川頭首口	頭首口の記念碑
245	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第一天神社(蛇塚妙見八幡社)	増田7塚、増田一天神社
246	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第二天神社(大塚明神社)	増田7塚、増田二天神社、板碑?
247	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第三天神社(明神塚明神社)	増田7塚、増田三天神社
248	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第四天神社(狐塚明神社)	増田7塚、増田四天神社
249	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第五天神社(天神塚明神社)	増田7塚、増田五天神社、板碑
250	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第六天神社(馬塚明神社)	増田7塚、増田六天神社、板碑、本山派宝鏡院
251	増田	伝説・伝承	記録や伝承の塚	第七天神社(守宮塚明神)	増田7塚、増田七天神社、板碑
252	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	洞口家住宅(国指定) 水路、イグネに囲まれた江戸時代～昭和の建造物	馬屋・表門・座敷蔵・味噌蔵・米蔵・屋敷地(国指定)、木製消防ポンプ(市登録)、環濠集落、旧中沢家
253	増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	旧中沢家住宅(国指定)	洞口家住宅、整形四間取の間取(名取型間取)
254	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	智福院山門	
255	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	主屋(愛島北目地区)	
256	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	主屋・土蔵(愛島小豆島地区)	
257	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	冠木門(愛島笠島地区)	
258	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	道祖神社	道祖神神楽、神楽道具、本殿、隨身門、タラヨウの木、陽物信仰、北釜浜へのお浜降り
259	愛島	建造物	江戸時代以降の暮らし	諏訪神社(愛島)	
261	下増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	本寿院	
262	下増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	古峰神社(聖徳太子堂)	古峯講 三山講
263	下増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	千手観音堂(下増田)	
264	館腰	名所・旧跡	江戸時代以降の暮らし	奥州街道筋の地割り(植松)	増補工程記
265	館腰	建造物	江戸時代以降の暮らし	阿彌陀堂(館腰)	
266	館腰	建造物	江戸時代以降の暮らし	薬師堂(館腰)と石造物群(講関係)	
267	増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	鶴見屋	奥州街道
268	館腰	建造物	江戸時代以降の暮らし	恩賜蔵と上堀用水板倉群	
269	下増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	下増田飯塚大同屋敷跡	大同屋敷
270	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	主屋(高柳地区)	
271	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	土蔵(牛野地区)	
272	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	土蔵(牛野地区)	
273	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	板倉(高柳地区)	
274	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	板倉(小塚原地区)	
275	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	加羅田仙子安延命地藏本堂	
276	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	多賀神社	
278	増田	建造物	江戸時代以降の暮らし	耕龍寺山門	近世瓦、伊達持宗夫妻五輪塔
281	館腰	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	飯野坂の神輿	
282	増田	石造物	江戸時代以降の暮らし	大友富蔵(金良)の墓碑	
283	館腰	伝説・伝承	江戸時代以降の暮らし	焼野の地名と萱付け場	
284	館腰	伝説・伝承	いのりのかたち	福命院跡(天台宗修験寺)	館腰神社に福命院から移設の赤鳥居
285	閑上	建造物	いのりのかたち	小塚原の観音堂	一石墨石石、名取三十三観音
287	高館	古文書	江戸時代以降の暮らし	今成家文書	
288	館腰	動植物など		弘法大師お手植松	館腰神社、植松の地名
290	増田	石造物	いのりのかたち	東光寺宝篋印塔	
291	高館	建造物	用水と排水	八寸口分水口(円形分水装置)	六郷堰
292	下増田	自然	へいやのたべもの	耕谷もち	もち田開 もち田街道
297	愛島	自然	おかのたべもの	たけのこ	たけのこ祭り
298	愛島	自然	へいやのくらし	竹 竹細工	網籠ほか
304	館腰	古記録	へいやのくらし	獅子踊りの記録(館腰)	
305	増田	古記録	へいやのくらし	ミタスキの記録(増田)	

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
306	増田	古記録	へいやのくらし	凶作・飢饉の記録	荒井東吾 備荒貯蓄
307	増田	古記録	しぜんとかかわり	凶作への対応の記録	
308	名取	古記録	しぜんとかかわり	雨乞い行事の記録	
309	名取	古記録	しぜんとかかわり	日食・彗星の記録	
310	増田	古記録	しぜんとかかわり	イモチ病の記録	
311	愛島	自然	名取川による複雑な地形	すくも、泥炭	名取耕士
315	高館	民俗芸能	いのりのかたち	熊野本宮社十二神鹿踊	
316	館腰	民俗芸能	いのりのかたち	花町神楽	
317	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	北原上屋敷跡	
318	愛島	民俗芸能	いのりのかたち	道祖神神楽	
319		古記録	江戸時代以降の暮らし	御検地帳(市指定)	
320	下増田	古記録	江戸時代以降の暮らし	鈴木氏記録(下増田田鈴木家)	
321	増田	自然	名取川による複雑な地形	伏流水 用水と排水	大清水堀、上堀、下堀、六郷堰、十二郷堰ほか
322	館腰	有形民俗	生活のなかの信仰	カマガミサマ(市指定)	市所蔵、洞口家住宅
323	愛島	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	算額 今野球三郎	嘉永3年 算額奉納
324	下増田	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	"イグサ"に関する民俗資料(道具類)	
325	高館	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	"タケ"に関する民俗資料(竹細工・竹製品・道具類)	
326	閑上	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	"カヤ"に関する民俗資料(道具類)	
327	高館	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	"カミ"に関する民俗資料(道具類)	
328	増田	自然	へいやのたべもの、暮らしの風景	セリ、セリ田の風景	ミウガタケ、伊達綱村
329	閑上	民俗芸能	うみ、へいやのくらし	下増田麦搦き踊	閑上大漁唄い込み踊
330	増田	景観・風景	古墳の暮らし	十三塚遺跡の風景、遺跡からの眺望	十三塚遺跡
331	増田	風習・慣習	田植えの初日行事	早乙女	
332	下増田	建造物	沼部落	井沢神社	
335	下増田	地名	旧地形を物語る地名	比丘尼島 女ヶ池竜蔵不動	
336	下増田	石造物	江戸時代以降の暮らし	延命寺跡の庚申塔(下増田)	庚申講
338	市内	風習・慣習	江戸時代以降の暮らし	屋敷内の住内明神(市内各地)	
339	下増田	風習・慣習	江戸時代以降の暮らし	下増田村唄	土井晩翠
341	高館	民俗芸能	江戸時代以降の暮らし	手倉田餅取り舞(市指定)	
345	下増田	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	カヤたたき、カヤバサミ	萱刈り 萱刈ゲタ
346	増田	建造物	江戸時代以降の暮らし		雷神社
347	高館	風習・慣習	みじかないのり	安産の神 キリサゲ	熊野本宮社
348	高館	風習・慣習	みじかないのり	カラス(牛王法印)の風習	熊野本宮社
349	高館	風習・慣習	みじかないのり	草鞋を奉納する風習	名取老女、足の神 旅の神 米を大切にす神
350	高館	風習・慣習	みじかないのり	モミの御祈禱	今熊野神社
351	高館	風習・慣習	みじかないのり	目の神様 籠り堂 不動講	不動尊(那智神社滝)
352	高館	風習・慣習	みじかないのり	カラス(牛王法印)の風習	熊野那智神社
353	高館	風習・慣習	みじかないのり	旧6月に若い稲穂を奉納し、秋に米を供える	熊野那智神社
354	高館	風習・慣習	みじかないのり	五穀宝珠と漁の神様	熊野那智神社
355	高館	風習・慣習	みじかないのり	大漁祈願	熊野那智神社
356	高館	風習・慣習	みじかないのり	雨乞い	那智の滝
357	高館	風習・慣習	みじかないのり	下余田にある稲子(ミゴ・神子)余田と呼ばれる所から毎年稲子が奉納されていた	熊野新宮社
358	高館	風習・慣習	みじかないのり	ほともち田	閑上
361	館腰	風習・慣習	みじかないのり	庚申講、お精進講、山の神講、お観音講、恵比寿講	庚申碑、山の神碑、観音碑、関係古文書
362	愛島	風習・慣習	みじかないのり	観音講、庚申講、古峯原講、お精進講、恵比寿講、三山講、金華山講	観音碑、庚申碑、古峯原講碑、金華山碑、関係古文書
363	愛島	風習・慣習	みじかないのり	庚申講、契約講、萱頼母子、観音講、山の神講、二十三夜、恵比寿講	庚申碑、観音碑、山の神碑、関係古文書
364	北釜	風習・慣習	みじかないのり	山の神講、古峯原講、庚申講、三山講、葉山講、金華山講、恵比寿講、大師講、二十三夜、日待講、契約講	山の神碑、古峯原講碑、庚申碑、三山碑、金華山碑、関係古文書
365	愛島	風習・慣習	みじかないのり	道祖神講、山の神講、三山講、古峯原講、二十三夜、大師講、恵比寿講、契約講、萱頼母子、ヨイ(ユイ)講	道祖神碑、山の神碑、三山碑、古峯原碑、関係古文書
366	増田	風習・慣習	みじかないのり	蔵王講、三山講、古峯原講、観音講、青麻講、恵比寿講、大師講、山の神講、契約講、葉山さん、三日月さま、天神講、庚申講	蔵王碑、三山碑、古峯原碑、庚申碑、観音碑、山の神碑、関係古文書、天神碑
367	高館	風習・慣習	みじかないのり	お不動講、観音講、古峯原講、熊野講	関係古文書、観音碑、古峯原碑、熊野碑
368	高館	古記録	むらの集い	服装関係資料(写真・文書)(高館)	きもの・はきもの・かぶりもの
374		有形民俗	江戸時代以降の暮らし	名取織	
375	増田	石造物	いのりのかたち	伊達持宗公夫妻五輪塔	耕龍寺
398	館腰	風習・慣習	むらの集い	ナオライ(館腰神社)	
399	下増田	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	名取表と畳表を編む道具	
400	市内	景観・風景	江戸時代以降の暮らし	田園風景(水田とイグネの屋敷が点在する景観)	
401	館腰	景観・風景	江戸時代以降の暮らし	街道沿いの寺社(歴史的景観:館腰神社・弘誓寺)	
402	増田	景観・風景	江戸時代以降の暮らし	街道沿いの歴史的景観(増田神社・衣笠の松)	
403	愛島・閑上	景観・風景	江戸時代以降の暮らし	農家住宅の歴史的景観(洞口家と田中沢家住宅)	
404	増田	伝説・伝承	伝承・伝説	堰の下地蔵	
405	増田	伝説・伝承	伝承・伝説	白山地蔵	
406	愛島・高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	東山道・東街道の面影を残す竹林(歴史的景観)	笠島庵寺、道祖神社、養ノ窪古墳群、実方の墓、熊野三社
407	高館	景観・風景	古代の東山道と東街道	街道沿いの風景(笠島庵寺、道祖神社、北目)	
408	高館	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(新宮社12点、川上十一面観音堂1点、那智神社1点)	
409	愛島	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(清水峰神社31点、峯葉師堂絵馬6点、道祖神社絵馬9点)	
410	増田	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(千手観音堂2点、第六天神社9点、増田神社7点、諏訪神社2点、七島観音堂24点、戸ノ内地蔵堂6点)	
411	館腰	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(真福寺観音堂5点、本郷葉師堂6点、弘誓寺5点、館腰神社1点)	
412	下増田	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(牛野地蔵堂79点、下増田観音寺1点、聖徳太子堂3点、毘沙門堂5点、東光寺6点)	
413	閑上	有形民俗	いのりのかたち	絵馬(多賀神社4点、小塚原熊野神社7点、牛野八幡神社1点、持法院12点)	

関連文化財の構成文化財一覧:⑥貞山運河と閑上

番号	所在地区	種別	関連性	構成する文化財等	関連するもの
1	閑上	景観・風景	閑上港の景観	閑上港の景観(閑上市場、広浦橋、かまほ工場)	灯台、造船所
2	閑上	建造物	日和山	日和山の築山	在郷軍人会、中島正武中將
3	閑上	建造物	日和山	富主姫神社	宮下橋、弁天島
4	閑上	石造物	昭和三陸津波碑	昭和三陸震害記念碑(市登録)	東日本大震災津波碑、下増田飯塚古墳群水田、原遺跡墳砂・稻曲
5	閑上	石造物	昭和三陸津波碑	昭和三陸震害標柱(市登録)	広積院日記
6	閑上	伝統行事	閑上鑑大祭	鑑祭り	
7	閑上	絵図・地図	閑上鑑大祭	閑上浜鑑祭絵図	領内祭集、伊藤武彦
8	閑上	有形民俗	閑上鑑大祭	熊野神社 鑑(市登録)	清水峰神社
9	閑上	民俗芸能	閑上大漁唄い込踊	閑上大漁唄い込踊(市指定)	閑上大黒丸
10	閑上	民俗芸能	閑上大漁唄い込踊	大漁節・大漁祝唄	大漁旗
11	閑上	有形民俗	閑上大漁唄い込踊	大漁旗	閑上大漁唄い込踊、大漁節、大漁祝唄、
12	閑上	有形民俗	閑上大漁唄い込踊	閑上大黒丸	
13	閑上	有形民俗	五十集	ニカゴ(荷籠)	記録写真、聞き取り資料、ざる、天秤、ブリキ水桶、名取川の渡し
14	閑上	古文書	閑上湊神社	湊神社文書、別当大光院	
15	閑上	名所・旧跡	閑上湊神社	明神堂(閑上)	明神堂の石碑群(板碑・庚申碑)、物聞寺(佛文寺)
16	閑上	美術・工芸品	閑上湊神社	水門五大明神像	藤塚浜熊野権現堂(仙台)
17	増田	石造物	江戸時代以降の暮らし	道標(閑上街道)	
18	閑上	建造物	閑上湊神社	天正院	
19	閑上	動植物など	主手の松並(あんどん松)	閑上主手の松並(あんどん松、歴史的景観)	名取川堤防の旧道(閑上・四郎丸線付近)の記録
20	閑上	石造物	海辺の暮らし	大禮記念植樹碑	貞山運河、近世・近代絵図類、広浦湾、海岸、防風林
21	下増田	伝説・伝承	塩づくり	北釜・塩場囲	製塩土器・焼塩壺
22	下増田	建造物	下増田神社・光明山観音寺	下増田神社(神社、歴史的景観)	
23	下増田	建造物	下増田神社・光明山観音寺	光明山観音寺(下増田)	
24	下増田	美術・工芸品	下増田神社・光明山観音寺	千体地藏、地藏堂	鈴木家屋敷、鈴木家記録
25	下増田	石造物	下増田神社・光明山観音寺	潮塚の句と芭蕉の句碑	高橋沙水、三十三名 五十句献額
26	下増田	石造物	下増田神社・光明山観音寺	高橋沙水の碑	高橋沙水
27	下増田	石造物	災害のきおく	東日本大震災津波碑(耕谷)	
28	下増田	名所・旧跡	仙台空港	旧陸軍飛行学校	沼集落
29	閑上・下増田	伝説・伝承	古記録・伝承のうみ	閑上中町太郎丸の伝説	名取川の船運の記録(ゆりあげ浜、北釜浜)、イヌ樵、片倉家文書、小鷹丸、はまほ、前田館跡、柿沼家、北目城(郡山)、粟野氏
30	下増田	遺跡・考古資料	過去の災害の痕跡	下増田飯塚古墳群の古代の水田・水路(津波痕跡)	
31	閑上・下増田	動植物など	うみの暮らし	須賀の松(防潮・防風林)	
45	高館	伝説・伝承	熊野那智社	高館山羽黒飛龍権現(那智神社の由来伝説)	封内風土記、ゆりあげ伝承
56	高館	伝統行事	熊野信仰関連	お浜降りの神事(本宮:北釜、那智:閑上)	北釜浜、本宮社、那智神社、ルート、封内風土記
144	増田、閑上	建造物	鉄道	増東軌道	バス、古写真
145	高館・閑上	古記録	記された名取川	名取川の流れの記録類	米軍の航空写真、広浦、関連地名、名取郡北方・南方
146	閑上	古記録	昭和三陸津波碑	昭和三陸津波碑関係文書	
147	閑上	自然	記された名取川	名取川の河口の地形	広浦、閑上、藤塚
148	閑上	景観・風景	海辺の景観	閑上八景	
152	閑上	古記録	記された名取川	『自江戸至奥州沿海図』『測量日記』	伊能忠敬『自江戸至奥州沿海図』『測量日記』
153	閑上	古記録	記された名取川	名取川の船運の記録(ゆりあげ浜、北釜浜)	閑上中町太郎丸の伝説
161	閑上	名所・旧跡	名取川のくらし	名取川の渡し(河口部)	五十集、藤塚
172	閑上	景観・風景	木曳堀から貞山運河へ	貞山堀、貞山堀の景観	木曳堀、新堀、御船入堀、北上・東名運河、伊達政宗
173	閑上	人物	木曳堀から貞山運河へ	川村孫兵衛	
174	閑上	自然	木曳堀から貞山運河へ	広浦	
175	閑上	建造物	木曳堀から貞山運河へ	開運橋	
176	閑上	景観・風景	白砂青松の海岸(景観)	閑上海岸(景観)	貞山運河、近世・近代の絵図類、広浦、防風林、大禮記念植樹碑
177	閑上	建造物	用水と排水	八間堀	
181	閑上	建造物	用水と排水	大曲水路	
185	下増田	建造物	用水と排水	鈴木堀	
270	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	主屋(高柳地区)	
271	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	土蔵(牛野地区)	
272	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	土蔵(牛野地区)	
273	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	板倉(高柳地区)	
274	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	板倉(小塚原地区)	
277	閑上	建造物	江戸時代以降の暮らし	熊野神社(閑上)	お浜降り
286	北釜	古文書	江戸時代以降の暮らし	都沢家文書	
293	閑上	風習・慣習	うみのたべもの	閑上朝市	
294	閑上	有形民俗	うみべのたべもの	手のひらカマボコの製作道具と記録	弁慶、櫛、『木村右衛門覚書』
295	閑上	古記録	うみべの香り	焼カレイ関係資料、いしかわい(焼物の記録)	五十集 関係民俗資料、『木村右衛門覚書』
296	閑上	自然	うみのたべもの	赤貝、赤貝濃醬	貝輪(考古)、金剛寺貝塚、『木村右衛門覚書』
301	閑上	景観・風景	海辺の景観	閑上大橋からの眺望	
302	閑上	伝説・伝承	伝承・伝説	鶴塚	
303	閑上	伝説・伝承	伝承・伝説	御飯屋	
326	閑上	有形民俗	江戸時代以降の暮らし	“カヤ”に関わる民俗資料	道具類
334	下増田	伝説・伝承	伝承・伝説	円光の杉	
340	下増田	自然	江戸時代以降の暮らし	大礼記念植樹	阿刀田義潮、松葉ざい、カツゲ(スナゲ)
342	閑上	有形民俗	うみの暮らし	鑑(漁船の鑑)	
343	下増田	石造物	江戸時代以降の暮らし	愛林の石碑	
344	閑上	有形民俗	うみの暮らし	さくば(作業船)	
359	閑上・下増田	動植物など	海辺の自然	コウボウムギ群落	
360	閑上・下増田	動植物など	海辺の自然	ケカモノハン群落	
364	下増田	風習・慣習	むらの集い	山の神講、古峯原講、庚申講、三山講、葉山講、金華山講、恵比寿講、大師講、二十三夜、日待講、契約講	山の神碑、古峯原講碑、庚申碑、三山碑、金華山碑、関係古文書

名取市歴史文化基本構想

平成31年3月 発行

発行：名取市教育委員会

〒981-1292

宮城県名取市増田字柳田 80

電話：022-724-7176

印刷：株式会社ペナントコーポレーション

〒981-1236

宮城県名取市愛島小豆島字未無窪 71-6

電話：022-384-4547